

活用現場
レポート

トムミルクファーム

広島県東広島市 牛乳・乳製品

広島県のほぼ中心地に位置する東広島市にて、牧場を経営されているトムミルクファーム様。地域に根付いた牧場を目指し、体験型牧場の経営から6次産業化への取り組みなど、多くの夢を実現されています。今回は、新たな取り組みにチャレンジし続けるトムミルクファーム様の現在を再取材いたしました。（前回取材2006年6月、vol.22）

【トムミルクファーム様ホームページ】<http://tommilk.co.jp/>

経営者のお話

社長 沖 正文 様
智子 様

飼料イネの取り組みを始めてから、試行錯誤しながら今に至っています。牛にとってより良い飼料イネの品種を選択し、周辺農家様に当社のFFC処理された堆肥を使用していただき、安定して供給することができています。

また、現在は地元の発展のために様々な取り組みを行っております。飼料イネもその一つではありますが、地域開発の一つとして、町では出来ない体験が出来るツアーを企画し行っています。ここでしか出来ないものづくりや文化があるはず！と地域開発を進めています。これからもFFCを活用しながら、様々なことに挑戦し続けていきたいと思っています。

FFCテクノロジー活用方法と効果

牛舎

- 牛の飲水用の貯水タンクには5日に1回、パイロゲンを900ml投入。
- 混合飼料（TMR）には加える水が1,000倍希釈になるようにパイロゲンを添加。
- 牛舎の床には200㎡当たり15kgずつFFCエースを撒く。敷材のおがくずに、週に一度15kgずつ撒いています。臭いを感じる時は多めに撒くなど、適宜調節しています。



FFC活用効果

臭いが減少

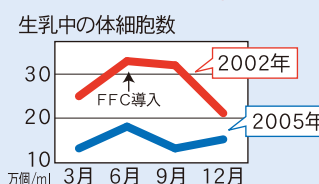
以前は洗濯物に臭いがつくこともしばしば。FFCを活用するようになってほとんど臭いが無くなったことにより、まきばカフェや、「牧場まつり」の開催など新しい展開が可能となりました。



使用する水は
全てFFCウォーター
2004年に業務用FFC元始
活水器V40型を設置。

乳質の向上

乳成分が安定し、体細胞
数が低下しました。



堆肥置き場

FFC活用効果

堆肥の発酵が早くなった

以前は3ヵ月ほどかかっていた好気性発酵が1ヵ月で終わり、良質な堆肥が早く出来るようになりました。堆肥自体の臭気もほとんどなく、良質な堆肥が周辺農家様60haに提供されています。

発酵飼料の質が向上

サイレージ※にパイロゲンを添加。嫌なにおいが全くなり、甘い香りがします。

※乳酸菌を加え、発酵させた貯蔵飼料。



まきばカフェ

自社製造されている十夢ジェラートや生キャラメル、十夢プリン、ミルクカレーなどにもFFCウォーターとパイロゲンがふんだんに使用されています。



FFC活用効果

掃除が楽になった

製造室の排水路がとてもきれいで掃除の必要がない状態です。製造スタッフが手荒れしないどころか、手がきれいになりました。アイスの仕上がりは、味が濃いのに後味が良くておいしいと評判です。



トムミルクファーム様の取り組み

堆肥の活用

トムミルクファーム様は堆肥とFFCエースを使ってキャベツの生産も行っています。

周辺農家様からはとても良い堆肥だと評判です。トムミルクファーム様の堆肥を使って作られた作物は、まきばカフェで販売されています。「地域に根付いた牧場」を目指されてきた沖様の取り組みが表れています。



6次産業化への取り組み

まきばカフェでは、オリジナルのクリームリゾットやミルクラーメンが食べられます！また、やまだ屋と共同開発したミルクジャム入り「白もみじまんじゅう」も購入できます。このような6次産業化への取り組みが国からも認められ、農林水産省の農業主導型6次産業化整備事業に広島県で初めて認定されました。



地域に根付いた取り組み

平成16年より、地元での飼料イネの生産に取り組みまれています。現在では、**周辺農家様の水田27haもの面積でFFC処理された堆肥を使用して栽培されており、全国でも先進的な循環型農業の取り組みをされています。**

また、飼料米の生産・供給方法を広島大学や精米ブランドメーカーの株式会社サタケ様と共同開発されています。



トムミルクファーム様で作られた堆肥が地元の飼料イネ栽培に使われ、また牛の飼料となります。トムミルクファーム様の取り組みによって、FFCを活用した循環型社会が実現されています。

沖様は、生産現場のみならず、農業や畜産、宿泊施設などの枠を越えた地域開発にも取り組まれ、心のふるさと県央協議会会長、広島県央商工会の副会長を務められ、地域の活性化に取り組まれています。

河内町でFFCを使ってマイタケを生産されている入野きのこセンター様も掲載されています！



東広島市が発行している観光パンフレット



毎年「牧場まつり」を開催し、2,000名以上が来場されます。地域の方や子どもたちに酪農体験などを通じて命と食について伝えていく取り組みもされています。